



## 環境部の基金で ESG 投資を行いました

長野県は、2050 年度に二酸化炭素排出量を実質ゼロとする目標を掲げ、ESG 市場の活性化や持続可能な企業経営を促進しています。

今回、環境部の基金の一部を活用し、ESG 投資の一環として独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が発行するサステナビリティボンドを購入しました。

### 投資の意義

- ・ 本債券は、環境負荷の低減（グリーン性）や地域の生活に必要な不可欠な交通インフラの整備（ソーシャル性）に充当され、国連の持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献するものです。
- ・ 本債券の購入を通じて、ESG 市場の活性化及び SDGs の一層の推進を図ります。

※サステナビリティボンドとは

環境改善効果があるプロジェクト（グリーン性）及び社会的課題の解決に資するプロジェクト（ソーシャル性）のために発行される債券

※ESG 投資とは

環境（Environment）・社会（Social）・ガバナンス（Governance）要素を考慮した投資のこと

購入額 1 億円

購入日 令和4年2月25日（金）

### <購入債券の概要>

銘柄	第 152 回鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券（サステナビリティボンド）
年限	5 年
発行額	80 億円
利率	年 0.090%
資金用途	交通インフラの整備（鉄道建設業務） グリーン性：CO <sub>2</sub> 排出量が少ないなど環境負荷低減に資する鉄道の建設 ソーシャル性：多くの人が利用する鉄道の建設

この事業は、2050 ゼロカーボンに資する事業です。



2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです

環境部 環境政策課 総務係  
(課長)真関 隆 (担当)吉澤 徹  
電話：026-235-7171 (直通)  
026-232-0111 (代表) 内線 2715  
FAX：026-235-7491  
E-mail kankyo@pref.nagano.lg.jp